

2014年 9 月28日 実施

平成26年度（第51回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. CPUと主記憶装置との間に置き、CPUへデータを高速転送するために用いる記憶装置。CPUと主記憶装置の速度差をうめる役割をもつ。
2. システムを独立性の高い部分に分割し、ユーザの要求やインタフェースの検討などを経て、設計・プログラミング・テストの工程を繰り返すシステム開発の手法。
3. コンピュータシステムが一定時間内に処理する仕事量や、伝達できる情報量。
4. ネットワークを介してファイルを転送するためのプロトコル。HTMLファイルをWebサーバへアップロードする際などによく使われる。
5. インターネットなどのTCP/IPを用いたネットワークで、IPアドレスの枯渇問題を解消するために、コンピュータなどを128ビットで識別するプロトコル。

解答群

ア. スパイラルモデル	イ. パケットフィルタリング	ウ. RAID
エ. ウォータフォールモデル	オ. IPv6	カ. スループット
キ. FTP	ク. ターンアラウンドタイム	ケ. POP
コ. IPv4	サ. キャッシュメモリ	シ. DHCP

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. 結合テスト 2. フォールトトレラント 3. DMZ
4. MIME 5. 共通鍵暗号方式

<B群>

- ア. テスト手法の一つで、分割して作成したモジュールを組み合わせて、モジュール間のインタフェースに着目して行うテスト。
- イ. 磁気ディスク装置をネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用記憶装置。
- ウ. 電子メールにおいて、音声や画像などのデータを送受信するための規格。
- エ. テスト手法の一つで、システム全体を対象に行うテスト。
- オ. コンピュータシステムを構成する装置や部品に障害が発生した場合においても、システム全体が機能を停止することなく、正常に動作し続けることができるしくみ。
- カ. データ通信の際、暗号化と復号に、同一の鍵を使用する暗号方式。
- キ. 「人間はミスをするもの」という前提に立って、利用者が誤った操作をしても問題が起こらないよう、設計の段階で安全対策を施しておくこと。
- ク. LANで使われているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換する技術。
- ケ. 非武装地帯と呼ばれ、インターネットなどの外部のネットワークと、内部のネットワークの間に設けられた領域。
- コ. データ通信の際、暗号化と復号に、異なる鍵を使用する暗号方式。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. 情報収集，カード化，グループ化，図解化，文章化の一連のステップを行うことによりデータを整理し，問題解決を行う手法。

ア. K J 法

イ. ブレインストーミング

ウ. 決定表

2. データベースにおいてデータを安全に更新するため，他のトランザクションからのデータの更新，削除，参照などを一切禁止すること。

ア. 共有ロック

イ. デッドロック

ウ. 占有ロック

3. 電子商取引などにおいて，暗号化通信に必要な証明書を発行する公的な第三者機関。

ア. デジタル署名

イ. 認証局

ウ. S S L

4. 次の表の条件で，装置Aと装置Bを直列に配置するシステム全体の稼働率はいくらか。

装置	M T B F	M T T R
A	90 時間	10 時間
B	160 時間	40 時間

ア. 0.72

イ. 0.98

ウ. 0.99

5. 次の表の仕様である磁気ディスク装置の記憶容量は何 G B か。

1トラックあたりの記憶容量	400,000 B
1 シリンダあたりのトラック数	19
総シリンダ数	50,000

(注) 1 G B = 10^9 B とする。

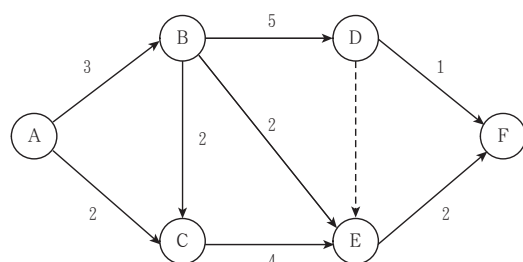
【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. E-R図における要素の説明として適切なものを選び、記号で答えなさい。

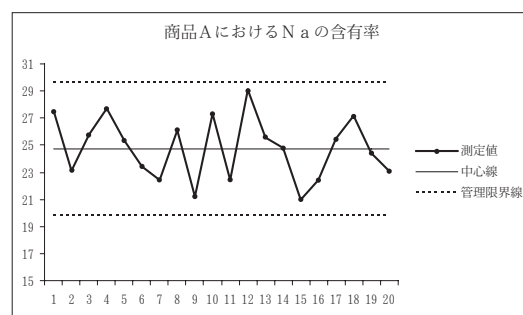
- ア. アトリビュートは、エンティティとエンティティの相互関係のことである。
 イ. エンティティは、実データのまとまりのことである。
 ウ. リレーションシップは、エンティティのもつ特性や特徴などのことである。

問2. 次の図のうちファンチャートとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

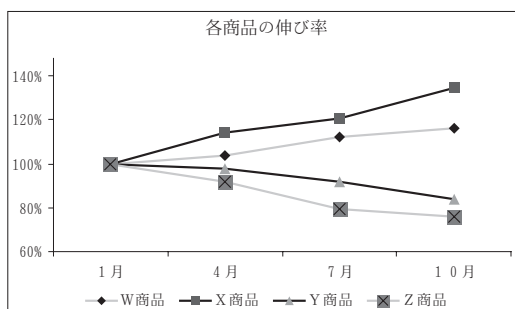
ア.



イ.



ウ.



問3. 次の文章の(a)～(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

飲料水メーカーのA社は、販売している清涼飲料水の売上分析を行った。まず、過去2年間の売上データから、毎月の売上金額と移動合計、売上金額累計をまとめて表示できるグラフである (a) を作成した。グラフの分析からは、全体の売り上げは停滞傾向であることが分かった。次に、商品別の売上データから売上金額を基準に降順に並べ替え、売上金額と累計比率で、(b) を作成した。その結果3種類の清涼飲料水で全体の90%の売り上げを占めていることが分かった。さらに、消費者に対し商品購入に関する年代別アンケート調査を実施し、10歳ごとに区切った (c) を作成した結果、A社の清涼飲料水を最も多く購入しているのは20代であることが分かった。

ア. (a) Z グラフ

(b) パレート図

(c) ヒストグラム

イ. (a) パレート図

(b) Z グラフ

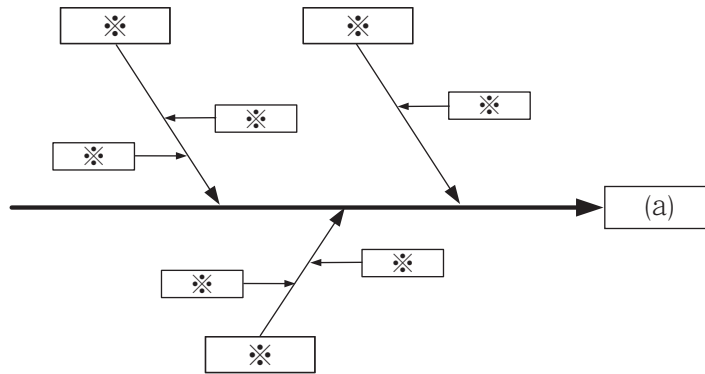
(c) ヒストグラム

ウ. (a) Z グラフ

(b) ヒストグラム

(c) パレート図

問4. 次の特性要因図の(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。



(注) ※印は、値の表記を省略している。

ア. 原因

イ. 特性

ウ. 要因

問5. 次の文章のうちBPRの説明として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 企業が組織内部で行っている人事や経理業務、販売などの業務の一部を、外部の企業などに委託し、自社が得意とする業務に経営資源を集中させ、効率化を図ること。これにより、全体としてコストの削減効果が期待できる。

イ. 企業の持つ人材、資金、設備、情報など様々な経営資源を一元的に管理、有効活用し、業務の効率化を図るための経営全体の最適化を目指す手法。または、そのために導入される統合型業務ソフトウェアパッケージのこと。

ウ. 企業が売上高や収益率などの目標を設定し、それを達成するために顧客に対し製品に価値を付加する視点で、業務内容や業務の流れ、組織構造などを分析し、再構築すること。その対象は、全社あるいは、連結対象となる企業集団全体に及ぶこともある。

【5】 ある高等学校の学生食堂では、売上データを次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

営業終了後に、次の処理を行う。

- ・状況表は、日付、天候、気温および授業展開を入力する。
- ・売上表は、日付、商品コード、売上数を入力する。なお、売上数が 0 の場合も入力する。

商品表

商品コード	商品名	単価
S001	うどん	250
S002	そば	250
S003	カレーライス	300
S004	A 定食	350
S005	B 定食	400

売上表

日付	商品コード	売上数
}	}	}
2014/04/07	S001	20
2014/04/07	S002	17
2014/04/07	S003	15
2014/04/07	S004	7
2014/04/07	S005	4
2014/04/08	S001	23
2014/04/08	S002	26
2014/04/08	S003	23
2014/04/08	S004	10
2014/04/08	S005	9
}	}	}
2014/07/10	S001	12
2014/07/10	S002	11
2014/07/10	S003	28
2014/07/10	S004	9
2014/07/10	S005	3
2014/07/11	S001	14
2014/07/11	S002	14
2014/07/11	S003	34
2014/07/11	S004	10
2014/07/11	S005	0
}	}	}

状況表

日付	天候	気温	授業展開
}	}	}	}
2014/04/07	晴	23.1	午前授業
2014/04/08	晴	20.2	短縮授業
2014/04/09	晴	21.7	短縮授業
2014/04/10	晴	17.9	平常授業
2014/04/11	雨	13.6	平常授業
}	}	}	}
2014/07/07	雨	35.4	定期試験
2014/07/08	雨	35.3	短縮授業
2014/07/09	曇	32.8	短縮授業
2014/07/10	晴	35.3	短縮授業
2014/07/11	晴	34.5	短縮授業
}	}	}	}

問 1. 2014年 6 月において、一日の売上数が 3 以下の商品の商品コードと商品名を抽出する。次の SQL 文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、商品コード、商品名は重複して表示しない。

```
SELECT   [ ] 売上表.商品コード, 商品名
FROM     商品表, 売上表
WHERE    商品表.商品コード = 売上表.商品コード
AND      売上数 <= 3
AND      日付 BETWEEN '2014/06/01' AND '2014/06/30'
```

商品コード	商品名
S004	A 定食
S005	B 定食

ア. LIKE

イ. DISTINCT

ウ. HAVING

問2. 2014年7月において、一日の売上数が最も多い商品の商品名と売上数を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。ただし、結果が複数ある場合はすべて表示する。

```
SELECT 商品名, 売上数
FROM 商品表, 売上表
WHERE 商品表.商品コード = 売上表.商品コード
      AND 日付 BETWEEN '2014/07/01' AND '2014/07/31'
      AND 売上数 = (SELECT  (売上数) FROM 売上表
                    WHERE 日付 BETWEEN '2014/07/01' AND '2014/07/31')
```

商品名	売上数
うどん	34
カレーライス	34

問3. 2014年の4月～7月において、天候が 曇 または 雨 , かつ気温が 20.0 以下のデータを対象に、商品名ごとに売上数平均を求め、売上数平均の降順に商品名と売上数平均を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 商品名, AVG(売上数) AS 売上数平均
FROM 商品表, 売上表, 状況表
WHERE 商品表.商品コード = 売上表.商品コード
      AND 売上表.日付 = 状況表.日付
      AND 売上表.日付 BETWEEN '2014/04/01' AND '2014/07/31'
      AND 
GROUP BY 商品名
ORDER BY AVG(売上数) DESC
```

商品名	売上数平均
そば	45
うどん	44
カレーライス	23
A 定食	11
B 定食	10

- ア. (天候 = '曇' OR 天候 = '雨' OR 気温 <= 20.0)
 イ. (天候 = '曇' OR 天候 = '雨') AND 気温 >= 20.0
 ウ. (天候 = '曇' OR 天候 = '雨') AND 気温 <= 20.0

問4. 状況表の2014年7月8日の授業展開を 定期試験 に変更する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

```
 状況表 SET 授業展開 = '定期試験' WHERE 日付 = '2014/07/08'
```

問5. 状況表はデータの重複が多いため、状況表のテーブル構成を次のように変更する。リレーショナル型データベースにおけるこの作業の名称として最も適切なものを選び、記号で選びなさい。

状況表

日付	天候コード	気温	授業コード
----	-------	----	-------

天候表

天候コード	天候
-------	----

授業展開表

授業コード	授業展開
-------	------

ア. 正規化

イ. コミット

ウ. 整合性制約

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある結婚情報誌が行った150組の結婚年齢調査である。「年齢差」には、男性と女性の年齢差を表示する。C 4 に設定する次の式の空欄をうめなさい。

= (A4-B4)

	A	B	C
1			
2	結婚年齢調査		
3	男性	女性	年齢差
4	36	27	9
5	21	35	14
6	25	18	7
7	2	2	2
151	20	41	21
152	21	28	7
153	19	19	0
154	最大年齢差		21

問2. 次のシート名「検索表」は、パソコンの性能を表示するものである。「型番」にパソコンデータの型番を入力すると、シート名「データ表」を参照してA 6～D 6 に該当データを表示する。A 6 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「検索表」

「名」検索表				
	A	B	C	D
1				
2	パソコン性能表示			
3	型番	FVM5440		
4				
5	CPU	RAM	HDD	ドライブ
6	i5-4200U	4GB	1TB	ブルーレイ

シート名「データ表」

	A	B	C	D	E
1					
2	パソコンデータ				
3	型番	CPU	RAM	HDD	ドライブ
4	PCNN750	i7-4700Q	8GB	3TB	ブルーレイ
5	FVM5440	i5-4200U	4GB	1TB	ブルーレイ
6	X55A66P	c-N2800	2GB	320GB	スーパーマルチ
7	2	2	2	2	2
89	LE59325	i-3689Y	8GB	—	SSD128GB

=VLOOKUP(\$B\$3, データ表!\$A\$4:\$E\$89, (データ表!B3), FALSE)

ア. COLUMN

イ. ROW

ウ. FIXED

問3. 次の表は、パンケーキ専門店のハワイアンパンケーキ生地量早見表である。C 6 は、「標準量(g)」をサイズに応じて増量し、10g単位で切り上げて表示する。C 6 に設定する次の式の(a), (b), (c)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE 12までコピーする。

	A	B	C	D	E
1					
2	ハワイアンパンケーキ生地量早見表				
3	商品名	標準量(g)	サイズ		
4			ミドル 20%増量	ラージ 40%増量	エクストラ 80%増量
5	オリジナル	200	240	280	360
6	キャラメル	180	220	260	330
7	ベリー&ベリー	120	150	170	220
8	チョコ&バナナ	100	120	140	180
9	ハワイアンW	250	300	350	450
10	フレンチW	210	260	300	380
11	ブリティッシュW	190	230	270	350
12					

=CEILING(\$B6*((a) +VALUE(LEFT((b), 3))), (c))

(a) ア. -1

イ. 0

ウ. 1

(b) ア. \$C\$5

イ. C\$5

ウ. \$C5

(c) ア. -1

イ. 0

ウ. 10

問4. 次の表は、あるチェーン店の新店舗来客数予測である。「予測来客数」は、過去の出店時データと「駅から新店舗までの距離(m)」をもとに整数未満を切り捨てて求める。E 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、過去の出店時データの「駅からの距離(m)」と「来客数」は相関関係が認められるものとする。

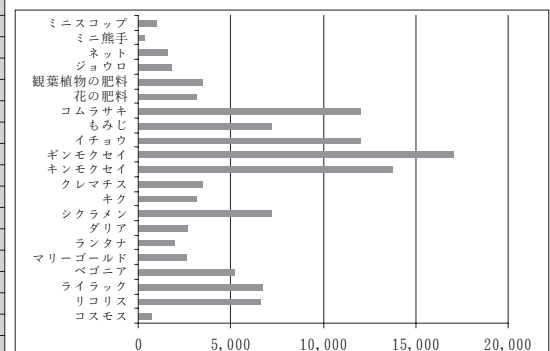
	A	B	C	D	E
1					
2	過去の出店時データ			新店舗来客数予測	
3	駅からの距離(m)	来客数		駅から新店舗までの距離(m)	1,600
4	1,400	1,800		予測来客数	1,903
5	1,200	1,900			
6	2,140	1,350			
7	1,680	1,700			
8	100	4,600			
9	1	1			
98	1,460	1,700			
99	1,920	1,200			
100	2,600	700			
101	400	3,850			
102	600	3,300			
103	2,620	500			

- ア. =ROUNDDOWN(SUBSTITUTE(E3, A4:A103, B4:B103), 0)
 イ. =ROUNDDOWN(SUBTOTAL(9, A4:A103), 0)
 ウ. =ROUNDDOWN(MEDIAN(B4:B103), 0)
 エ. =ROUNDDOWN(FORECAST(E3, B4:B103, A4:A103), 0)

問5. 次の表は、あるガーデニング店の一日の売上一覧表およびグラフである。この表に毎日、売上データを入力し、並べ替え、印刷、保存して管理している。このたび、並べ替えと印刷作業の手続きを自動化するために、売上一覧表の「金額」を第1キー、「数量」を第2キーとして降順に並べ替えたあと、印刷範囲(A 1～E 44)を設定して自動的に印刷プレビューを表示する命令文を作成した。この手続きの自動化をする機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. ソルバー
 イ. マクロ機能
 ウ. ゴールシーク

	A	B	C	D	E
1					
2	2014/9/27	売上一覧表			
3					
4	商品コード	商品名	数量	単価	金額
5	H005	コスモス	2	380	760
6	H012	リコリス	12	550	6,600
7	H013	ライラック	8	840	6,720
8	H022	ペゴニア	35	150	5,250
9	H026	マリーゴールド	22	120	2,640
10	H027	ランタナ	6	330	1,980
11	H029	ダリア	15	180	2,700
12	H030	シクラメン	4	1,800	7,200
13	H033	キク	21	150	3,150
14	H035	クレマチス	10	350	3,500
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					



```
//自動処理のための命令文//
Sub Jidosyori()
  Range("A4:E25").Sort _
    Key1:=Range("E4"), Order1:=xlDescending, _
    Key2:=Range("C4"), Order2:=xlDescending, _
    Header:=xlYes
  Range("A1:E44").Select
  Selection.PrintPreview
  Range("A2").Select
End Sub
```

【7】 次の表は、ある工房における体験講座の検索表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「検索表」

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
検 索 表									
1. 会員番号		12151	会員名		外山 郁子				
			誕生日		9月2日				
2. 申込日		9月27日	誕生日割		なし				
3. 検索条件									
月			曜日	開始	種類	内容			
			月	>=13:00					
4. 検索結果									
該当は		6 件です。			2 ページ中の		1 ページ		
連番	月	曜日	開始	種類	内容		料金	お気に入り	
1	10月	月	13:00	絵画	鉛筆デッサン		1,500		
2	10月	月	15:00	絵画	水彩画		2,500	♪	
3	11月	月	13:00	彫金工芸	アクセサリー		3,000		
4	11月	月	15:00	彫金工芸	シルバーリング		5,000		
5	12月	月	13:00	陶芸	楽焼き		2,400	♪	

シート名「会員表」

A	B	C	D
1	会員表		
2			
3			
4	会員番号	会員名	誕生日
5	12001	沢井 蓮	11月8日
6	12151	外山 郁子	9月2日
7	12152	中江 澄子	11月23日
8	12153	武本 心	3月1日
9	13099	二階堂 悠	12月3日
10	13100	中嶋 哲	3月2日
11	13101	加藤 愛実	10月24日
12	14027	新居 潤子	7月26日
13	14028	安川 陸	6月23日

シート名「予定表」

A	B	C	D	E	F	G
1	予定表					
2						
3						
4	番号	月	曜日	開始	種類	内容
5	1	10月	月	10:00	絵画	油絵
6	2	10月	月	13:00	絵画	鉛筆デッサン
7	3	10月	月	15:00	絵画	水彩画
8	4	10月	火	10:00	絵画	パステル画
9	5	10月	火	13:00	陶芸	ろくろ
10	6	10月	水	10:00	陶芸	楽焼き
11	7	10月	水	13:00	ガラス工芸	サンドブラスト
12	8	10月	水	15:00	ガラス工芸	ステンドグラス
13	9	10月	木	13:00	ガラス工芸	とんぼ玉
14	10	10月	木	15:00	ガラス工芸	フュージング
15	11	10月	金	10:00	ガラス工芸	吹きガラス
16	12	10月	金	13:00	彫金工芸	アクセサリー
17	13	10月	金	15:00	彫金工芸	シルバーリング
18	14	11月	月	13:00	彫金工芸	アクセサリー
19	15	11月	月	15:00	彫金工芸	シルバーリング
20	16	11月	火	10:00	ガラス工芸	サンドブラスト
21	17	11月	火	13:00	ガラス工芸	ステンドグラス
22	18	11月	火	15:00	ガラス工芸	とんぼ玉
23	19	11月	水	10:00	ガラス工芸	吹きガラス
24	20	11月	水	13:00	ガラス工芸	フュージング
25	21	11月	木	10:00	絵画	油絵
26	22	11月	木	13:00	絵画	鉛筆デッサン
27	23	11月	木	15:00	絵画	水彩画
28	24	11月	金	10:00	絵画	パステル画
29	25	11月	金	13:00	陶芸	ろくろ
30	26	11月	金	15:00	陶芸	楽焼き
31	27	12月	月	10:00	陶芸	ろくろ
32	28	12月	月	13:00	陶芸	楽焼き
33	29	12月	月	15:00	絵画	油絵
34	30	12月	火	10:00	絵画	鉛筆デッサン
35	31	12月	火	13:00	絵画	水彩画
36	32	12月	火	15:00	絵画	パステル画
37	33	12月	水	13:00	彫金工芸	アクセサリー
38	34	12月	水	15:00	彫金工芸	シルバーリング
39	35	12月	木	10:00	ガラス工芸	サンドブラスト
40	36	12月	木	13:00	ガラス工芸	ステンドグラス
41	37	12月	木	15:00	ガラス工芸	とんぼ玉
42	38	12月	金	13:00	ガラス工芸	フュージング
	39	12月	金	15:00	ガラス工芸	吹きガラス

シート名「料金表」

A	B	C
1	料金表	
2		
3		
4	内容	料金
5	シルバーリング	5,000
6	吹きガラス	3,500
7	油絵	3,000
8	アクセサリー	3,000
9	ろくろ	3,000
10	ステンドグラス	3,000
11	水彩画	2,500
12	とんぼ玉	2,500
13	楽焼き	2,400
14	フュージング	2,000
15	パステル画	2,000
16	サンドブラスト	2,000

作成条件

1. シート名「検索表」の C 4, C 7, C 12～G12, H15に適切なデータを順に入力すると, F 4～F 5, F 7, C15, F15, B17～I 21に結果が表示される。
2. シート名「検索表」は, 次のように作成されている。
 - (1) C 4 は, 会員番号を入力する。また, F 4 は C 4 をもとに, シート名「会員表」を参照して「会員名」を表示し, F 5 も同様に「誕生日」を表示する。なお, F 4 および F 5 はともに, 会員番号がシート名「会員表」にない場合は NG を表示し, C 4 が未入力の場合は何も表示しない。
 - (2) C 7 は, 申込日を入力する。
 - (3) F 7 は, F 5 の「誕生日」の日と C 7 の「申込日」の日が同じ場合は あり を表示し, それ以外の場合は なし を表示する。なお, F 5 が空欄または NG, C 7 が未入力の場合は何も表示しない。
 - (4) C 12～G12は, 検索したい講座の条件を入力する。
 - (5) 「4. 検索結果」は, シート名「予定表」から, 上記(4)で入力された検索条件を満たした結果を 5 件ずつ表示する。
 - ① C 15は, シート名「予定表」の「該当件数累計」の最大値を表示する。ただし, F 4 が空欄または NG, F 7 が空欄の場合は何も表示しない。
 - ② F 15は, 上記(4)で入力された検索条件を満たした結果を 1 ページに 5 件ずつ表示するものとして, C15が何ページ分に相当するか表示する。ただし, C15が空欄の場合は何も表示しない。
 - ③ H15は, 初期値として 1 が入力されており, F15に表示されるページ数を上限として表示したいページを入力する。
 - ④ B17～B21は, シート名「予定表」の「該当件数累計」をH15の値によってページごとに求める。例えば, H15が 1 の場合 1～5 を, 2 の場合 6～10を, 3 以降の場合も同様に表示する。ただし, B17～B21で求めた値がC15を超える場合は何も表示しない。
 - ⑤ C17～G21は, 「連番」とC16～G16をもとに, シート名「予定表」を参照して「連番」と「該当件数累計」が一致する行の「月」から「内容」を表示する。ただし, 「連番」の値が, シート名「予定表」の「該当件数累計」に複数ある場合は, 先頭の行を参照する。なお, B17～B21が空欄の場合は何も表示しない。
 - ⑥ H17～H21は, 「内容」をもとに, シート名「料金表」を参照して「料金」を表示する。なお, F 7 が あり の場合は, 料金を10%引きとし, 「内容」が空欄の場合は何も表示しない。
 - ⑦ I 17～I 21は, 「内容」をもとに, シート名「料金表」を参照して求めた「お気に入り記号」が, C 4 をもとに, シート名「会員表」を参照して求めた「お気に入り登録」にある場合は ♪ を表示し, それ以外の場合は何も表示しない。
3. シート名「予定表」の「該当件数累計」は, A 4 から F 列のその行までが, シート名「検索表」の C 12～G12に入力された検索条件を満たした件数を求めるため次の式を設定し, この式を G42までコピーする。
 なお, 該当件数累計の値が増加した行が検索条件を満たした行である。

G 4 に設定されている式: =DCOUNT(\$A\$3:\$F4, 1, 検索表!\$C\$11:\$G\$12)

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしています。」

問 1. シート名「検索表」の F 7 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(F5="", F5="NG", C7=""), "", IF((F5)= (C7), "あり", "なし"))

ア. MONTH

イ. DATE

ウ. DAY

問 2. シート名「検索表」の F 15 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(C15="", "", ())

ア. ROUNDUP(C15/5, 0)

イ. ROUNDDOWN(C15/5, 0)

ウ. FLOOR(C15, 5)/5

問 3. シート名「検索表」の C 17 に設定する次の式の(a), (b), (c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IFERROR(INDEX((a) ,
MATCH(\$B17, (b) , 0), MATCH(C\$16, (c) , 0)), "")

(注) MATCH関数の第3引数が 0 の場合、該当する値が複数ある場合はその先頭の位置を戻り値として返す。

ア. 予定表!\$B\$4:\$F\$42

イ. 予定表!\$G\$4:\$G\$42

ウ. 予定表!\$B\$3:\$F\$3

問 4. シート名「検索表」の I 17 に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IFERROR(IF(() (VLOOKUP(G17, 料金表!\$A\$4:\$C\$16, 3, FALSE), VLOOKUP(\$C\$4, 会員表!\$A\$4:\$D\$530, 4, FALSE))>=1,
"♪", ""), "")

問 5. シート名「検索表」の C 4, C 7, C 12~G 12, H 15 が次のように表示されているとき、H 17 に表示される適切なデータを答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3										
4		1. 会員番号	14027		会員名	※				
5					誕生日	※				
6										
7		2. 申込日	9月26日		誕生日割	※				
8										
9										
10		3. 検索条件								
11			月	曜日	開始	種類	内容			
12				金		*芸				
13										
14		4. 検索結果								
15		該当は	※	件です。		※	ページ中の	2	ページ	
16		連番	月	曜日	開始	種類	内容	料金	お気に入り	
17		※	※	※	※	※	※	※	※	
18		※	※	※	※	※	※	※	※	
19		※	※	※	※	※	※	※	※	
20		※	※	※	※	※	※	※	※	
21		※	※	※	※	※	※	※	※	
22										

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(平成26年 9 月28日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第51回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5
					GB

小計	
----	--

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

【5】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【6】	問1	問2	問3			問4	問5
			(a)	(b)	(c)		

【7】	問1	問2	問3			問4	問5
			(a)	(b)	(c)		

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成26年 9 月28日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第51回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5
	サ	ア	カ	キ	オ

【2】	1	2	3	4	5
	ア	オ	ケ	ウ	カ

【3】	1	2	3	4	5
	ア	ウ	イ	ア	380 GB

各2点 15問	小計	30
------------	----	----

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ウ	ア	イ	ウ

【5】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	MAX	ウ	UPDATE	ア

※1

※1

各3点 10問	小計	30
------------	----	----

【6】	問1	問2	問3			問4	問5
			(a)	(b)	(c)		
※1	ABS	ア	ウ	イ	ウ	エ	イ

※2

【7】	問1	問2	問3			問4	問5
			(a)	(b)	(c)		
※2	ウ	ア	ア	イ	ウ	SEARCH (別解: FIND)	1,800

※2

※1

「,」なし可。

※1 大文字, 小文字は問わない。
※2 問ごとにすべてができて正答とする。

各4点 10問	小計	40
------------	----	----

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100